

# 第36回全日本レディースバドミントン選手権大会開催要項(案)

## (都道府県対抗)

1. 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会 日本レディースバドミントン連盟
2. 主管 京都府バドミントン協会 京都府レディースバドミントン連盟
3. 後援 京都府 京都府教育委員会 公益財団法人京都府体育協会  
(申請中) 京都市 京都市教育委員会 公益財団法人京都市体育協会  
京都新聞
4. 特別協賛 ヨネックス株式会社
5. 協賛 ミズノ(株) アメアスポーツジャパン(株) VKスポーツ(株) グローブライド(株)  
モア・ジャパン(株) (株)ゴーセン ファイテン(株)
6. 大会協賛 味の素(株) ライオン(株)
7. 期 日 平成30年7月19日(木)・20日(金)・21日(土)・22日(日)  
監督会議 19日(木) 15:00～ 京都ブライトンホテル  
開 会 式 19日(木) 16:00～ 京都ブライトンホテル  
競 技 20日(金) 09:00～ 予選リーグ 島津アリーナ京都  
21日(土) 09:00～ 予選リーグ及び決勝トーナメント 島津アリーナ京都  
22日(日) 09:00～ 決勝トーナメント 島津アリーナ京都  
閉 会 式 22日(日) 競技終了後 島津アリーナ京都
8. 会 場 京都ブライトンホテル (京都市上京区新町通中立売〔御所西〕 TEL075-441-4411)  
島津アリーナ京都 (京都市北区大將軍鷹司町 TEL075-462-9191)
9. 種 目 都道府県対抗団体戦
10. 参加数 各都道府県1チームとする。但し、開催地は2チーム出場することが出来る。
11. 団体編成 (1)1チーム 監督1名、選手6～9名とする。各チームはコーチ、マネージャー各1名を置くことができる。  
(2)監督、コーチ、マネージャーは選手を兼ねることができる。  
その場合には、選手欄にも氏名を記載すること。  
(3)事故等による選手・監督の変更は、所定の届出用紙を大会事務局に提出し、監督会議の承認を得なければならない。変更届提出期限は、監督会議開始前までとする。
12. 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程並びに日本レディースバドミントン連盟大会運営規程による。
13. 競技方法 試合は3複(フリー、40歳以上、50歳以上)の年齢別対抗戦とし、ブロック別リーグ戦の後、決勝トーナメント戦を行う。但し、3位決定戦は行わない。  
一対戦において同一選手が2複を兼ねて出場することは出来ない。
14. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
15. 参加資格 参加者は平成30年度(公財)日本バドミントン協会及び日本レディースバドミントン連盟に申込締切日までに登録済みの者(登録都道府県在住者に限る)。  
なお参加チーム内、監督・コーチ・マネージャーを含め過半数は(公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。但し、平成30年度を猶予期間とし、平成31年度より完全実施する。
16. 組 合 せ (公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示の下、主管団体との間で厳正に執り行う。(前年度ベスト8までをシードする)

17. 参加料 (1)1チーム 35,000円  
(2)参加料は、申込期日までに下記口座に振り込むこと。  
京都中央信用金庫 東向日支店 普通預金 0011289  
京都府レディースバドミントン連盟  
\*領収書は発行しないので、振替受領書を保管のこと。
18. 申込期日 平成30年5月25日(金) 必着のこと。
19. 申込方法 日本レディースバドミントン連盟ホームページよりダウンロードした所定の参加申込書に必要事項を入力して印刷を3部とり、各々を正・副・控として、正・副に各都道府県協会会長印を捺印の上、それぞれを、申込締切日までに下記宛に送付すること。  
なお、入力した「参加申込ファイル」は電子メール添付ファイルにて担当者あて送付すること。
20. 申込場所 (1)(正) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-22-37 ストック西新宿福星ビル401  
日本レディースバドミントン連盟事務局  
TEL 03-3365-2785 FAX 03-3365-2100  
(2)(副) 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺14-9 小国 久美 気付  
第36回全日本レディースバドミントン選手権大会事務局  
\*振込票のコピーを添付すること。 TEL・FAX 075-954-8403  
(3)電子メール送付先 [ooe-556yukai@iris.eonet.ne.jp](mailto:ooe-556yukai@iris.eonet.ne.jp)
21. 表彰 (1)(公財)日本バドミントン協会より優勝・準優勝・3位に入賞メダルを授与する。  
(2)日本レディースバドミントン連盟より優勝・準優勝・3位に賞状を授与する。
22. 宿泊 別紙宿泊要項による。
23. 連絡先 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺14-9 小国 久美  
TEL・FAX 075-954-8403 携帯 090-8236-6404
24. 備考 (1)年齢は平成30年4月1日現在とする。  
(2)参加選手全員に参加賞を贈呈。  
(3)競技中の事故等への応急処置は行うが、以後の責任は加入保険内での対応とする。  
なお、参加選手はスポーツ安全保険(C)に必ず加入しておくこと。  
(4)競技中の服装は、白色又は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。  
背面の表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準じるものとし、都道府県名を明示すること。都道府県名は日本語表記を原則とする。  
(5)申込後、出場を取り消されても参加料は返金しない。  
(6)大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。  
(7)大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供、公開されることがある。  
(8)盗難に注意し、貴重品等の管理は各自の責任で行うこと。  
(9)(公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い  
①開催地のゴミの分別収集に協力してください。  
②宿泊先の部屋から出る時には、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。  
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

第36回全日本レディースバドミントン選手権大会開催要項  
(クラブ対抗)

1. 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会 日本レディースバドミントン連盟
2. 主管 京都府バドミントン協会 京都府レディースバドミントン連盟
3. 後援 京都府 京都府教育委員会 公益財団法人京都府体育協会  
(申請中) 京都市 京都市教育委員会 公益財団法人京都市体育協会  
京都新聞
4. 特別協賛 ヨネックス株式会社
5. 協賛 ミズノ(株) アメアスポーツジャパン(株) VKスポーツ(株) グローブライド(株)  
モア・ジャパン(株) (株)ゴーセン ファイテン(株)
6. 大会協賛 味の素(株) ライオン(株)
7. 期 日 平成30年7月19日(木)・20日(金)・21日(土)・22日(日)
 

監督会議	19日(木)	15:00～		京都ブライトンホテル
開会式	19日(木)	16:00～		京都ブライトンホテル
競技	20日(金)	09:00～	予選リーグ	ハンナリーズアリーナ
	21日(土)	09:00～	予選リーグ及び決勝トーナメント	ハンナリーズアリーナ
	22日(日)	09:00～	決勝トーナメント	島津アリーナ京都
閉会式	22日(日)	競技終了後		島津アリーナ京都
8. 会場 京都ブライトンホテル (京都市上京区新町通中立売〔御所西〕 TEL075-441-4411)  
島津アリーナ京都 (京都市北区大将軍鷹司町 TEL075-462-9191)  
ハンナリーズアリーナ (京都市右京区西京極新明町1 TEL075-315-3741)
9. 種 目 クラブ対抗団体戦
10. 参加数 各都道府県1チームとする。他に、開催地に1チームおよび登録会員数の多い都道府県に複数チームの出場枠を与える。各都道府県の出場割当数は別紙のとおりとする。
11. 団体編成 (1)1チーム 監督1名、選手6～9名とする。各チームはコーチ、マネージャー各1名を置くことができる。  
(2)監督、コーチ、マネージャーは選手を兼ねることができる。その場合には、選手欄にも氏名を記載すること。  
(3)事故等による選手・監督の変更は、所定の届出用紙を大会事務局に提出し、監督会議の承認を得なければならない。変更届提出期限は、監督会議開始前までとする。
12. 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程並びに日本レディースバドミントン連盟大会運営規程による。
13. 競技方法 試合は3複(選手の合計年齢は240歳以上とし、ペアの組合せは自由)の対抗戦とし、ブロック別リーグ戦の後、決勝トーナメント戦を行う。但し、3位決定戦は行わない。  
一対戦において同一選手が2複を兼ねて出場することは出来ない。参加数によって、ポイント制限を行う。
14. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
15. 参加資格 及び 参加制限 (1)参加者は 平成30年度(公財)日本バドミントン協会 及び 日本レディースバドミントン連盟に 申込締切日までに登録済みの者(登録都道府県在住者に限る)。  
なお参加チーム内、監督・コーチ・マネージャーを含め過半数は(公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。但し、平成30年度を猶予期間とし、平成31年度より完全実施する。  
(2)選手は社会人になってからバドミントンを始めた者であること。  
・学校授業でのバドミントン経験者は出場できる。  
・他連盟での活動経験者も、上記に該当する者は出場できる。  
・上記に違反した場合には、判明した時点でそのチームを失格とする。  
(3)1クラブ1チームとし、他クラブとの混成は認めない。  
(4)前回の本大会優勝、準優勝および3位入賞者は1年間出場できない。(第35回平成29年度の入賞者)

16. 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名の競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティレフェリー)の指示の下、主管団体との間で厳正に執り行う。
17. 参加料 (1)1チーム 35,000円  
(2)参加料は、申込期日までに下記口座に振り込むこと。  
京都中央信用金庫 東向日支店 普通預金 0011289  
京都府レディースバドミントン連盟  
\*領収書は発行しないので、振替受領書を保管のこと。
18. 申込期日 平成30年5月25日(金) 必着のこと。
19. 申込方法 日本レディースバドミントン連盟ホームページよりダウンロードした所定の参加申込書に必要事項を入力して印刷を3部とり、各々を正・副・控として、正・副に各都道府県協会会長印を捺印の上、それぞれを、申込締切日までに下記宛に送付すること。  
なお、入力した「参加申込ファイル」は電子メール添付ファイルにて担当者あて送付すること。
20. 申込場所 (1)(正) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-22-37 ストーク西新宿福星ビル401  
日本レディースバドミントン連盟事務局  
TEL 03-3365-2785 FAX 03-3365-2100  
(2)(副) 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺14-9 小国 久美 気付  
第36回全日本レディースバドミントン選手権大会事務局  
\*振込票のコピーを添付すること。 TEL・FAX 075-954-8403  
(3)電子メール送付先 [ooe-556yukai@iris.eonet.ne.jp](mailto:ooe-556yukai@iris.eonet.ne.jp)
21. 表彰 (1)(公財)日本バドミントン協会より優勝・準優勝・3位に入賞メダルを授与する。  
(2)日本レディースバドミントン連盟より、優勝・準優勝・3位に賞状を授与する。
22. 宿泊 別紙宿泊要項による。
23. 連絡先 〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺14-9 小国 久美  
TEL・FAX 075-954-8403 携帯 090-8236-6404
24. 備考 (1)年齢は平成30年4月1日現在とする。  
(2)参加選手全員に参加賞を贈呈。  
(3)競技中の事故等への応急処置は行うが、以後の責任は加入保険内での対応とする。  
なお、参加選手はスポーツ安全保険(C)に必ず加入しておくこと。  
(4)競技中の服装は、白色又は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。  
背面の表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準じるものとし、  
都道府県名・クラブ名を明示すること。(選手名が記載されたものでも着用可)  
都道府県名は日本語表記を原則とする。  
(5)申込後、出場を取り消されても参加料は返金しない。  
(6)大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、  
これ以外の目的に利用することはない。  
(7)大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供、公開されることがある。  
(8)盗難に注意し、貴重品等の管理は各自の責任で行うこと。  
(9)(公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い  
①開催地のゴミの分別収集に協力してください。  
②宿泊先の部屋から出る時には、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。  
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。